

共同先進健康科学専攻のディプロマ・ポリシー

1. 先進健康科学の基盤となる、農学、工学、健康科学に関して多面的で基礎的な知識や実験・計測技術を早稲田大学との共同大学院カリキュラムの履修により幅広く身につけること。
2. バイオテクノロジー、食品、創薬、スポーツ科学、獣医学、医科学に関する最先端の専門知識や実験・計測技術を身につけること。
3. 農学、工学、健康科学の総合的な理解と、相互に関連する問題の関係性を明確に捉える独創性と国際的な視野かつ各専門分野や融合分野において課題を見出し、実践する実行能力を身につけること。
4. 実験データの整理法、研究成果発表のための資料作成方法を習得し、実践的なプレゼンテーション能力や論理性に基づいた的確な質疑応答の能力を身につけること。
5. 健康科学分野における産業構造や関連企業の社会的責任や知的財産権管理などの知識を理解し、研究者や技術者の社会的使命を心得て、社会実装にむけた研究開発リーダーとなりうる素養を身につけること。
6. 国際共同研究における英語によるプレゼンテーション力、ディスカッション能力、及びコミュニケーション能力を養い、独創的な研究課題の積極的なファシリテーション能力を身につけること。